

瑞浪恵那道路の現場ではたらく技術者のみなさんを、私 ”みずえちゃん”が紹介しますよ！

今回は、  
『平成30年度瑞浪恵那道路釜戸地区下部工事』の  
施工担当者 安立さんをインタビューしました。



多治見砂防国道事務所では、国道19号瑞浪恵那道路の事業のことを広く知っていただく取り組みの一つとして、工事現場ではたらく技術者を紹介しています。

第6回は、主要地方道恵那御嵩線付近の佐々良木川にて橋台・ボックスカルバートを造っている株式会社 中島工務店の 安立さんを紹介します。

## 1. 安立さんの横顔など

- 出身地：岐阜県恵那市
- 入社：平成26年入社
- 好きなこと・趣味など

趣味は、週末ソフトバレーをやること。

体を動かすことが好きで、高校を卒業してからずっと続けているみたい。冬は、スノーボードに行ったりして楽しんでいるみたいよ。去年は雪不足だったから、来シーズンに期待ですね。



## 2. 安立さんがこの仕事を選んだわけ

高校3年生になってもいまいち進路が決まらなかった安立さん。自分を振り返った時に、体を動かす仕事がしたい。また、何もない所に構造物を作ることにも興味があったことからこの仕事を選んだんですって。

## 3. 釜戸下部工事作業所での安立さんの役割など

主に現場に出て、下請け業者さんとの細かい打合せを行い、工程の調整など資機材の段取りや、出来形確認・写真撮影をしたり、特に安全管理をメインで現場での仕事をしているみたいよ。



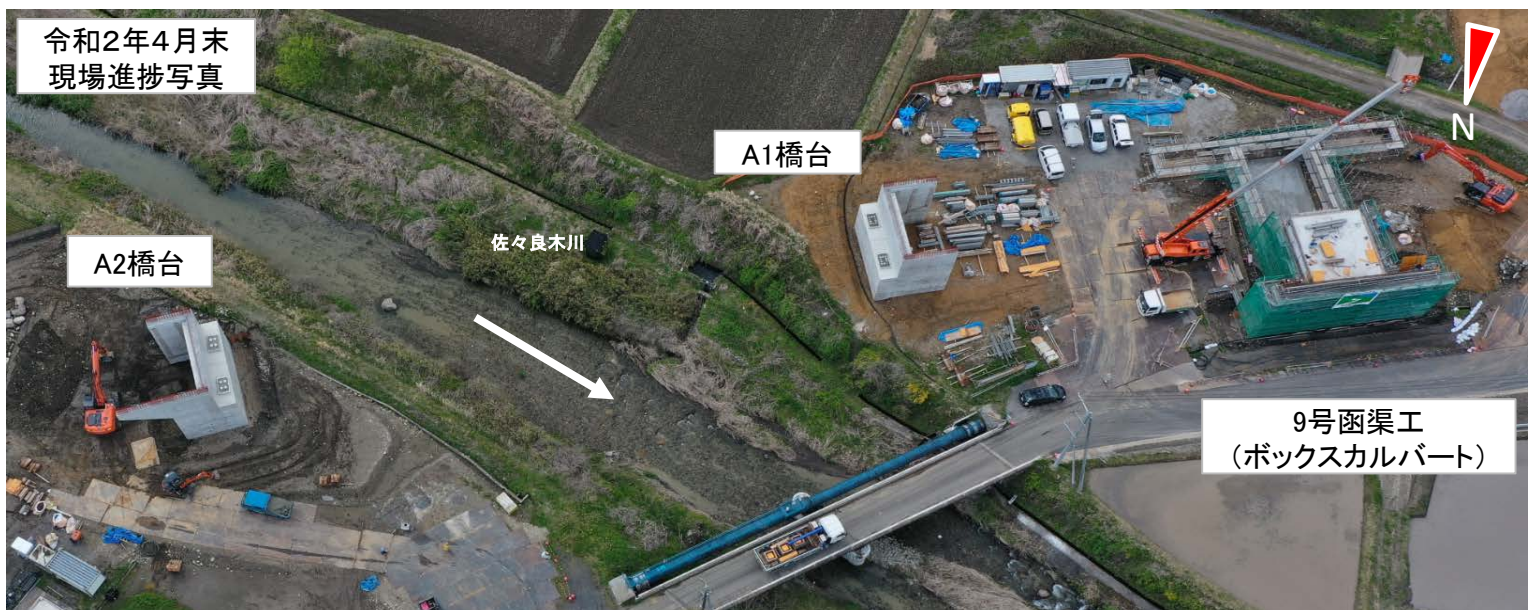
鉄筋の組み方確認



使用材料の確認

## 4. インタビュー【現場での工夫やアピールポイントなど】

自分が現場で仕事をする上で気を付けていることは、現場で作業している人たちとのコミュニケーションをよくとるようにし、若い年齢の自分を頼ってもらえるように打合せなどを細かく行うことを日々心がけています。



令和2年4月末  
現場進捗写真

A1橋台

A2橋台

佐々良木川

9号函渠工  
(ボックスカルバート)

## 5. 編集後記

コミュニケーションを密に取って、お仕事されているんですね。日々の積み重ねが信頼に結び付くよう応援してます！

さて、次回は『吉川工務店』の久木さんの特集します！  
熱意あふれるお仕事ぶりを紹介しますよ ご期待ください。

